

2026年10月8日

Kudan株式会社

発表直後の「Lixel L3」を幕張で体感 — KudanがCEATEC 2026のXGRIDSブースに共同出展
ドローン搭載「Lixel L2 Pro」もあわせて展示
～相対精度5mm・4K HDR撮影の新フラッグシップに加え、
「Lixel K2」まで、点群・メッシュ・3DGSを生み出す最新3Dスキャンソリューションを紹介～



Kudan株式会社(本社:東京都、CEO: 項 大雨、以下「Kudan」)は、2026年10月13日(火)から16日(金)まで幕張メッセで開催される「CEATEC 2026」において、XGRIDSブースに共同出展いたします。

本展示では、2026年9月15日にグローバル発表されたXGRIDSのフラッグシップモデル「Lixel L3」をはじめ、3Dハンディスキャナー「Lixel K2」、ドローンに搭載して上空からの計測を可能にする「Lixel L2 Pro」など、XGRIDSの最新ラインアップを展示し、点群・3Dメッシュ・3DGS(3D Gaussian Splatting)による高精細な空間データの取得から活用までをご紹介します。会場では実機によるスキャンデモもご体験いただけます。

Kudanは、空間知覚技術と3DGSを活用した空間データ運用プラットフォーム「[Kudan PRISM](#)」を提供しており、XGRIDSの3Dハンディスキャナーは、その空間データを取得する入り口となります。

建設、製造、インフラ、不動産などさまざまな業界で、人手不足への対応や業務効率化を目的に、現実空間をデジタル化する取り組みが加速しています。一方で、従来の3D計測は機材の大きさや操作の難しさ、データ処理にかかる時間などが導入のハードルとなっていました。

新製品「Lixel L3」は、高精度LiDAR、トゥルーカラーのビジョンシステム、RTK測位、ディスプレイを1台に統合したXGRIDSのフラッグシップモバイル空間スキャナーです。XGRIDSの検証環境において後処理時の相対精度5mm(※)を実証しており、1/1.3インチセンサーを備えた5,000万画素×3のカメラアレイによる4K HDR撮影で、精密な形状とともに色や表面の質感まで捉えます。1回の計測から点群・メッシュ・3DGSを生成でき、本体の4.3インチディスプレイでスキャン状況や軌跡、カバー範囲を確認しながら計測を進められます。

※ XGRIDS社が指定する約500㎡の屋内試験環境における測定値です。

「Lixel L2 Pro(32ch／300m)」は、ハンディでの計測に加えてドローンに搭載して運用できるモデルです。会場ではドローン(DJI Matrice 350 RTK)と一体での展示を行い、地上からのアクセスが難しい広範囲のエリアや高所、大規模施設などを上空から効率的に計測する活用方法をご紹介します。

イベント概要

CEATEC 2026

- 会期:2026年10月13日(火)～16日(金)
- 時間:10:00～17:00
- 会場:幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)
- ブース番号:7ホール 7H001
- 主催:一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)

主な展示内容

・新製品「Lixel L3」(2026年9月15日グローバル発表)

<https://www.xgrids.com/jp/lixe113>

・ドローン搭載対応モデル「Lixel L2 Pro(32ch／300m)」※ドローンとの一体展示

<https://www.xgrids.com/jp/lixe112pro>

・XGRIDS全モデルラインアップ

<https://www.kudan.io/jp/xgrids>

ご来場について

ご来場には事前登録が必要です。以下の公式サイトよりお申し込みください。

来場事前登録:<https://www.ceatec.com/ja/about/registration.html>

公式サイト:<https://www.ceatec.com/>

【Kudan株式会社について】

Kudanは、フィジカルAIの発展を支える空間知覚技術＝「機械の眼」を提供し、次世代デジタルツインとロボットの中核を担います。Kudanの空間知覚技術が現実空間を知覚し、デジタルツインを生成し、それをAIが理解することで、現場管理のDXと生産性向上に貢献します。また、ロボットが空間をデジタルに知覚し、複雑環境での自律行動を行うための基盤技術も提供しています。

詳細な情報は、Kudanのウェブサイト(<https://www.kudan.io/jp/>)をご参照ください。

■会社概要

会 社 名:Kudan株式会社

証券コード:4425(東証グロース)

代 表 者:代表取締役CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は[こちら](#)